



いたこ
潮来市

平成20年1月発行

第128号

議会だより

はばた

翔け 潮来!

撮影 潮来写友会会員

平成19年第4回定例会

◎新年のごあいさつ 2	◎一般通告質問 6～15
◎定例会概要 3～4	◎議員活動報告 16～17
◎請願・陳情について 5	◎お知らせ 18

発行責任者：議会議長 高塚 直
編集者：広報編集委員会
〒311-2493
茨城県潮来市辻626
TEL 0299-63-1111
FAX 0299-80-1100

新年のごあいさつ



潮来市議会議員

高 塚 直

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

ここに希望の新春を迎えるにあたり、謹んで市民の皆様のご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

私が、議長に就任しまして早2年が経過しようとしております。その間、政治の世界では参議院の与野党逆転や福田総理の誕生、本市においても新しく松田市長が就任するなど大きな変革期でありました。そして長年の懸案でありました前川排水機場や国道51号バイパス、東関東自動車道の延伸など着実に大きく前進し、着工や完成まで今一步のところまで来ております。雇用の確保が期待できる企業誘致などの条件整備も整いつつあり、近い将来の潮来市のことを思うと必ずしも悲観材料ばかりではなく、夢と希望が持てるまちであると確信しております。

思い出多い2年間でしたが、議長職を全とうできましたことはこれもひとえに皆様のご支援とご協力のたまものと心から感謝申し上げます。

本市においては、国による三位一体の改革により、引き続き国から交付される地方交付税が減額されるなど大変厳しい状況にありますが、今年も市民の信託に応える議会として、引き続き議会運営改革の推進を図りながら、安心・安全なまちづくり、社会福祉の充実、教育文化の更なる振興など、市民の皆様の立場にたって大いに議論をしながら、限りある予算を有効に活用し、最大限の効果が得られるよう努力してまいります。

来る1月27日には、現在より6名削減の議員定数18名での市議会議員選挙が行われます。それぞれの候補者が精一杯の主義主張をし、市民の皆様の審判を仰ぐこととなります。そして2月11日からは議会も新たな気持ちでスタートいたします。

本年も市民の皆様方の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

平成 19 年第 4 回定例会

補正予算、条例改正等を原案のとおり可決

第4回定例会は11月30日から12月7日まで開催され、補正予算、条例制定、条例改正等16件を審議。

審議された議案等は、条例の一部改正6件、条例制定2件、市道路線の変更1件、補正予算6件、人事案件1件ですべて原案のとおり可決しました。

皆さまから提出された請願・陳情については、各委員会、本会議で審議され、採択1件、不採択4件、継続審査3件となりました。通告質問については、10人の議員が登壇し市政一般について質問しました。(傍聴者 計24人)

会 議 経 過

月 日	議 事 日 程	月 日	議 事 日 程
11月30日(金)	開会・議案審議 請願・陳情審査・委員会付託	12月4日(火)	市政一般通告質問 5人
12月3日(月)	総務委員会 環境経済委員会 教育福祉委員会	12月5日(水)	市政一般通告質問 5人
		12月6日(木)	議事整理
		12月7日(金)	追加議案審議 委員会付託案件審査 閉会

可 決 し た 主 な 議 案

番 号	件 名	内 容
議案第44号	潮来市国民健康保険税条例の一部改正	・国民健康保険法の改正に伴い平成20年4月から国保税の特別徴収(年金から徴収)を実施するための条例の一部改正
議案第45号	市道路線の変更について	・周辺の道路環境の変化による清水地区内の市道路線の変更
議案第46号	平成19年度潮来市一般会計補正予算(第2号)	・歳入歳出予算の総額から779万3千円を減額し、予算総額を104億9,411万6千円とするもの
議案第47号	平成19年度潮来市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	・歳入歳出予算の総額から5万7千円を減額し、予算総額を36億1,739万4千円とするもの
議案第48号	平成19年度潮来市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	・歳入歳出予算の総額から308万9千円を減額し、予算総額を14億1,356万6千円とするもの
議案第49号	平成19年度潮来市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	・歳入歳出予算の総額に41万円を追加し、予算総額を5,607万8千円とするもの
議案第50号	平成19年度潮来市介護保険特別会計補正予算(第2号)	・保険事業勘定予算総額から178万9千円を減額・介護サービス事業勘定予算総額に1万2千円を追加
議案第51号	平成19年度潮来市水道事業会計補正予算(第1号)	・収益的収入予算の総額に908万7千円を追加し、総額7億5,618万2千円とするもの。
同意第3号	潮来市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	・任期満了に伴う市教育委員の任命について同意するもの 氏名 根本 健助(潮来市辻)
発議第8号	潮来市議会委員会条例の一部改正	・議員定数の削減に伴い常任委員会を3委員会とするもの(総務委員会・環境経済建設委員会・教育福祉委員会)
発議第9号	潮来市議会広報の発行に関する条例の一部改正	・議会広報編集委員を6人とするもの

請願・陳情審査結果

種 類	件 名	提 出 者	審査結果
請願第2号	日の出3丁目区・集会所建設用地の確保に関する請願書	日の出連合区代表区長 安武 國昭 日の出3丁目区長 佐々木 英也 ほか170名	不採択
請願第3号	高齢者に負担増と差別医療を強いる2008年4月実施の後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願書	茨城県自治体労働組合連合 執行委員長 石引 正則 潮来市職員組合 執行委員長 大川 裕正	不採択
請願第4号	請願書「放課後教室拡充のお願い」	放課後教室拡充を願う父母の会 代表 今村 真佐子 ほか83名	継続審査
陳情第8号 (平成18年)	要望書 51号バイパス工事における、小泉地区通学道路の隧道化について	須賀区長・曲松区長・小泉区長	継続審査
陳情第5号	陳情書「いたこの郷」雑排水処理の改善を求める件	北浦の水質浄化連 鹿行代表 安林 昇 ほか18名	不採択
陳情第9号	「潮来市築地地区掘削現場」における安全対策等に関する要望書	築地区長 山科 市郎 区長代理 江口 仁 会 計 坂上 明 ほか216名	採 択
陳情第10号	バイオエタノール・ジャパン関西株式会社を延方干拓に誘致したい(道の駅隣)	北浦の水をきれいにする市民の会 会長 橋本 きくい NPO霞ヶ浦浄化連 代表理事 荒川 治重 ほか4名	継続審査
陳情第11号	地方財政の強化・拡充及び財政健全化法の施行にあたっては地方自治原則の堅持を求める陳情書	茨城県自治体労働組合連合 執行委員長 石引 正則 潮来市職員組合 執行委員長 大川 裕正	不採択

議員定数を18名に削減

区長会から提出された「議員定数削減に関する要望書」について、議員定数調査特別委員会にて審議を重ね、平成19年11月13日に開かれた臨時議会において、市議会の議員定数を18名とすることに決定しました。次回の市議会議員一般選挙(平成20年1月27日投票)から適用されます。

請願・陳情の取り扱いが変更となります

これまで、請願、陳情とも本会議で審議されていましたが、平成20年3月定例会から、**請願のみ本会議で審議することとなりました。陳情は議員配付のみ**となり議会での審議は行いません。請願は紹介議員（署名・押印）が必要となります。紹介議員がいない場合は陳情として扱われます。

詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL 63-1111（内線301）



請願・陳情のご案内

市民は市政についての自分たちの意思や要望を、直接に文書で議会へ提出できます。提出については、いつでも受け付けておりますが、受付日によっては次回の定例会での審査となりますので、議会事務局へ確認してください。

提出等について、不明な点がございましたら議会事務局へお問い合わせください。

請願陳情の書式例

表 紙

〇〇〇に関する請願書（陳情書）		
紹介議員	〇〇〇〇	印

本 文

〇〇〇に関する請願書（陳情書）		
要 旨	・・・・・・・・・・	
理 由	・・・・・・・・・・	
年 月 日	(提出者)	
住 所		
氏 名		印
潮来市議会議長 〇〇〇様		

記載上の注意

- (1) 表紙と本文は一体でも構いません。
- (2) 法人・団体は、住所とその名称及び代表者氏名と押印が必要です。
- (3) 内容が2項目以上にわたるときは、なるべく1項目ごとに提出してください。

一 般 通 告 質 問



須田 富次 議員

公用車の小型化について

石油製品の急騰、特にガソリンの小売価格が上昇しています。全国各地のガソリンスタンドでは、ガソリンの小売価格が軒並み大幅に引き上げられました。石油消費量の節約、財政の面からも公用車を小型化すべきと考えるが所感を伺う。

また市の車両総台数、車検代等を伺う。

なるべく軽自動車へ

佐野総務部長

公用車の購入に関しては、軽自動車になるべく買いかえていくという方向で進んでおります。乗用車、貨物車等については、15年あるいは15万キロ走行。軽自動車につきましては、10年、10万キロを一応目安にして、買いかえあるいは廃車というような方針で取り組んでおります。

ます。

車両の保有台数等については、総数132台であります。消防自動車41台、福祉バス、小型四輪ダンプ、シヨベルローダー等含まれております。過去3年間で購入した車両が10台、廃車した台数が30台で、20台の減車を行っています。買いかえについては、なるべく軽乗用車に買いかえるという方針を持って対応しております。

自動車に対する保険料であります。132台分が324万円です。車検費用は、18年度の69台の車検費用で、986万円です。



公用車を小型化へ

緊急地震速報について

緊急地震速報に接したとき、どのような行動をとるか知らなければ、パニックに陥り混乱が起きるおそれがあると思うが市の対応は。

内容について何度も周知する

佐野総務部長

緊急地震速報につきましては、まだ気象庁等でもどのような対処するか、非常に苦慮しているところでありまして、とりあえず住民の皆様にお知らせしようということで始まりました制度であります。これらの情報につきましては、速報の限界というものがああります。震源地から近いところでは放送が間に合わない。遠いところだと10数秒から数十秒までの時間があるということでありまして、遠ければ地震は減衰されますので、余り被害を受けなくなるといううなこともあります。対応については十分検討していかねばなりません。住民の皆様には内容をよく知っていただくということが大事ではないかと考えております。今後も情報等を住民に対して何度も周知していきたく考えています。

市外からの定住促進について

人口減少が年々続くなか、市外からの定住を促すために、優遇策としてどのような定住意識を育成しているか伺う。

雇用の確保、子育て支援策等に努める

窪谷企画財政課長

本市の人口は減少傾向にあり、合併時は3万1,900人でしたが、本年は3万1,100人と、6年間で800人ほど減少しております。

こうした人口減少傾向に歯止めをかけるためには、魅力ある地方都市の形成を標榜しつつ、定住と交流の促進を進めていかなければならないと考えております。

これまで広域交通網の充実や日の出地区のインフラ整備、学校や図書館などの教育環境の充実、そして道の駅「いたこ」の整備による産業の振興と交流の促進に努めてきているところでございます。今後も、雇用機会の確保のための企業誘致、子育て支援対策等への積極的な関与を図りつつ、定住促進に努めてまいりたいと考えております。

定住促進の優遇策については、現在実施してはおりませんが、今後財政状況を照らしながら、具体的な優遇策について調査検討を進めていきたいと思っております。

がん対策について

がん対策情報センターについての詳細を伺う

がん対策の中心的役割

久保木市民福祉部長

現在、がんにより、年間30万人以上が命を落としており、死因第一位になっています。がん対策情報センターについては、国が定めたがん対策基本法に基づきまして、国立がんセンター内に設けられた施設です。がんに対する専門的、総合的な研究を推進し、教育研修、情報の普及そして予防、診療、治療、リハビリテーション、緩和医療、患者さんやその家族の継続的なケアなど、日本のがん対策推進の中心的役割として、2006年10月に開設をしました。このセンターと共同する形で、地域がん診療連携拠点病院があります。茨城県には7カ所の病院が指定をされており、相談支援センターというものを設けております。県立中央病院、日立製作所日立総合病院、土浦協同病院、つくばメディカルセンター病院、東京医科大学霞ヶ浦病院、友愛記念病院、茨城西南医療センター病院の7つの病院が指定をされており、相談支援センターとして機能を果たしております。

一 般 通 告 質 問



栗飯原 治雄 議員

観光農園予定地跡地について

市長の選挙公約である企業誘致には、市民も大きな期待をしています。候補地である観光農園予定地跡地については内容を知らない人が多いため、これまでの経過と今後の取り組みについて伺います。

- ①事業の目的、計画の時期、事業の成果は。
- ②農園予定地の総面積、市有地の面積と買収総額は。
- ③維持管理費の内訳とこれまでの総額は。
- ④現在誘致を進めている企業はあるのか。

具体的な企業は決まっていますか

窪谷企画財政課長

①事業目的は、減反政策への対応と観光拠点施設の整備です。昭和62年に構想を表明し、平成5年に潮来水郷楽園

計画として基本計画を策定しています。事業としては、オープンしませんでしたが多額の市有地が残ったことは、企業誘致を行なう土地のない本市にとっては成果があったと思います。

②総面積は約24ヘクタールです。市有地の面積は17ヘクタールで、買収総額は、10億1千万円です。

③維持管理費の内訳は借地を除き、土地改良区への排水負担金が年額約170万、草刈りが約170万円、計年340万です。管理年数は平成5年から14年間となり、総額は約4千8百万となります。

④企業誘致については、現在進めておりますが、具体的な企業は決まっております。

再質問

企業誘致について具体的に決まっていないということだが、現在の市長の考えは。

杉田市長

企業の選定等は、こちらで選定するという状況ではありません。多くの企業の皆さんと、今後折衝を重ねていくことで状況は変わっていくものだと思います。しかし私としては、できれば製造業、しかも女性の働ける職場、女性の雇用を多数確保できるように企業の進出を願っています。

ごみ焼却2号炉の故障について

平成19年7月のごみ焼却場2号炉の故障について、その原因を伺う。

稼働停止の間のごみ処理の受入れ先、機械の修理費とその予算措置について伺う。なぜ議会に報告がなかったのか。

故障による経費は約1000万円

豊野環境課長

今回2号焼却炉の後燃焼体ストローカにおいて、駆動用シャフトの軸受けが焼きつけを起こしました。炉下温度が軸受けのグリスの耐熱温度を超えたため、軸受け部が焼きついたと考えられます。これは廃プラスチックの焼却により、炉下温度が一時的に高温になったと考えられます。稼働停止の間は、行方市とごみ受入れの協議を行い、民間企業で受入れ可能な施設の確認作業、センター内で借り置き場のストック場所の検討を行いました。処理した総量が約60トンで、処理費用の総額は約250万円です。

鈴木環境経済部長

今回の故障については、速やかな対応の確かな処置が行われたことで、所管の環境経済委員会協議会での説明、だけと判断さ

せていただきました。今後は、全員協議会に報告するようにいたします。

再質問

行方市と受入れの協定を結んでいると聞いているが、なぜ民間業者に搬出したのか。

豊野環境課長

行方市でもごみクレーンが故障しましてごみピットがいっぱいであつたこと、受入れには地元への説明等で時間がかかってしまうということで、民間業者に委託しました。

浜町通りを明るくできないか

浜町通りでは飲食店、小売店、サービス業の方々が日々努力し、活性化を図り、水郷潮来の古きよき頃を紹介してくれるところもありますが、夜ともなると、街路灯も暗く、球が切れているところもあります。浜町通りを元気づけ、今後活性化を図るための施策等を伺います。

地元商店街と協議

鈴木環境経済部長

地元商店街の意向としては、地元区長に防犯灯の設置要請をしたいということ伺っています。

市としては、今年度調査事業として実施している泊食分離モデル事業を集約し、民間レベルでの実施に移行させていきたいと思っております。また、県や市

の支援制度等の支援事業の提案をさせていただき、何とか明かりと賑わいを取り戻せないかということ、地元商店街と協議をさせていただいております。

大塚野の公園について

大塚野の公園に行った時に、祇園祭りのときの切り取った枝や雑草で、公園内で遊ぶことができませんでした。ほかの公園も含め、どのような管理を行っているのか伺います。

区民参加型の管理に努める

吉川建設部長

大塚野の公園については、区長と覚書を締結して、区民参加型の公園管理ということで実施しています。確認不足だったところは、深く反省しているところです。他の公園も含め今後各区長と十分協議しながら、区民参加型の都市公園の管理に努めていきたいと考えています。



きれいになった大塚野第4公園

一 般 通 告 質 問

前川の利活用について



長谷川 幸雄 議員

私は議員の使命の一端として、議員各自が町づくりの構想を持つのも職責であると思います。

七年前の合併時、潮来市の抱える課題、「前川の排水問題」の解決策として、長期で総合的に考えるなら、恒久的な排水機場は鰐川に放水すると想定して米島側に作り、観光、農業面からも利用して活性化を図る素案があり、多くの人々が潜在的に賛同していたと思います。私も賛同した一人であります。具体的には大洲の閘門から道の駅の前、県道潮来～佐原線まで、農水省管轄の延方干拓南用水路を、国交省管轄の一級河川に戻し、小型の船が運航できる航路として利用する案です。この案にはいくつかのクリアしなければならぬ課題もあります。一つは

干拓地。前川集落に航路の堤防決壊時に被害を及ぼす可能性がありますが、道の駅までの航路であるなら観光農園跡地は西から温水プール、総合グラウンド、東から道の駅の裏から鹿島港の残土により地盤が高くなり、併せて農地としての利用目的の変更が可能になり、干拓地の中央にあった排水路も2年前市が買い上げ、日の出地区への上水道の塩ビ管への布設替えも終了し、少しずつではあるがこの案も進行していると認識してきた訳であります。

あとは、土地改良との話し合い、国交省、農水省との折衝が残されていると思います。

私はこの構想は現在の市の状況から考えて一番具体性のある素案であると思っていますが、ここ一年の間話題すら無い状態です。この航路の利用方法としては、道の駅の裏に、アヤマ園にある船乗り場と同等のものを作り、道の駅裏に駐車場として利用して観光客に舟遊と田園風景を楽しんでもらうことです。東京から100キロのスピードで疲れてきて、時速5キロの舟遊をしてゆっくりするという、都会の人々が求めている癒しの雰囲気味わってもらい一日の観光が出来る地域は潮来の特異性であり、これを活用することが重要であります。大

勢の人々が来ることにより農業、商業も活性化されます。

現在全国の自治体が自主財源確保のため企業誘致を叫んで競っています。優良企業を誘致するため、いろいろな優遇策、事業税や固定資産税の減免を広報しています。企業団地を確保して、生産基盤（インフラ）の整備をしてすぐ工場が立ちますという条件までつけないと企業進出は容易ではありません。県の工業団地も色々な助成策を広報しているわけですが、目標値には遠く及ばないのが現状です。出来上がった工業団地が売れなくて困っているのが現状であります。

このような社会情勢の中、実現可能に近い、お金をあまり投資しないで出来る施策の選択に将来の潮来の明暗がかかっていると私は思います。「前川の利活用」についてどのような認識、対応策をもっているのか問うものです。

課題も多く、長期的に取り組み

窪谷企画財政課長

南幹線用水路の河川昇格、その拡幅整備については、既に昭和57年策定の旧潮来町の総合計画段階から「観光レクリエーション形成地区」として、そし

て現在の総合計画においても「河川・水路等の保全・整備」として位置づけられています。具体的な取り組みとしては、平成11年に策定した「道の駅いたこ基本計画」にも「川の駅」の整備があり、また道の駅いたこの開業と同時に開通することとなる県道潮来～佐原線整備に併せての福島橋への大洲閘門移設の検討、さらに現在、前川水門部に設置計画が進む前川排水施設も、当時は国が有効な検討案として鰐川米島閘門側設置を支持するなど、国や県、市、地元土地改良区が連携して、その具体化のために検討を進めた経緯があります。

しかしながら、その後の協議で、南幹線用水路の河川化のための河川改修や、用水路の漏水

問題の解決が必要であり、さらに河川としての将来的な維持管理の課題、そして何よりも前川排水施設の設置位置が平成18年において前川水門部に決定された後は、具体的には進めておりません。

一級河川前川から南幹線用水路鰐川区間までの全長約7kmにわたる水辺の沿線地域は、あやめ園と前川運動公園、道の駅いたこを結ぶ有効な観光資源であり、観光、スポーツ、物産振興など、交流を主体とする潮来市のまちづくりの中心拠点です。

この用水路の利活用については、当初の目的を踏まえ、長期的な視点で国や県、地元土地改良区とも連携をしながら検討していきたいと考えています。



前川の利活用を（南幹線用水路）

一般通告質問



笠間 丈夫 議員

『ララルー』周辺の安全対策について

国道からの入口部分も一部拡幅され、事故防止に大きな効果をあげているが、まだ不安な状態も見受けられる。

①現在北側に仮設の迂回路が設置されているが、本格的な迂回路の構想と時期は？

②混雑時南側国道下トンネル方向を利用する人もいる、道路整備不十分であるが、整備計画は？

③国道から進入する場合大変危険な状況も見受けられる、時差式右折信号設置の考えは？

迂回路は平成21年度完了予定

吉川建設部長

ララルーから堀之内区間の整備は平成21年度完了予定であります。それまでは現在の仮設迂回路を使用します。また、堀之内区間完了後利用状況等を考慮し、現迂回路の方針は関係機関と検

討していきたいと考えています。南側（トンネル方向）はララルー堀之内区間整備後に整備方法・時期について協議検討をしていきたいと考えています。

信号変更は困難だが警察と協議する。

根本総務課長

右折信号の必要性は認識しているが、国道51号全体の流れや事故状況、利用者数などの精査が必要で市だけでは対応困難。警察と協議し要望等進めていく。

潮来二中の安全対策について

二中建設工事が本年度で完了する。最後の外構工事の段階になったが十分な歩道の確保と照明設備の構想はどうなっているか？

建設後悔いが残らないようにする

吉川建設部長

生徒の安全確保の観点から十



潮来二中外構工事

分な歩道の確保は必要と考えています。

市道沿いに6基設置予定

小沢教育次長

安全に配慮しながら、平成19年度までに11基の照明を設置した。

20年度は決定ではないが正面側外構工事に合わせて6基設置する予定となっている。

防災無線について

防災無線が設置されて10年以上たった。設置当時の環境や条件が変化してきている。特に日の出地区は開発が進み聞こえにくくなっている場所もある。

①現在聞こえにくくなっている状況の調査は？

②防災無線の増設は検討するの

か？

③10月より開始された気象庁の「緊急地震速報」を防災無線と連動させる方策は？

防災無線の増設は考えていない

根本総務課長

防災無線の維持管理については専門業者等に委託し現状問題ない。聞こえにくいなどの問題にはホーンの調整や戸別無線の補助金制度等に対応している。増設の件は高層ビル等建設されていない現状では考えていない。緊急地震速報との連結は現段階では技術的にも不可能。総務省・消防庁が進めている全国警報システム（シェイアラート）の

整備と合わせて考えていきたい。

AED（自動体外式除細動器）の設置方法について

本年度AEDが3台設置され、職員も取り扱いについての研修を行ったが、一部盗難防止の観点からAEDに鍵をかけて設置されている。本来の目的からして不適切ではないか？専用の格納ボックスを設置する考えは？

格納ボックスは考えていない

久保木市民福祉部長

AEDの設置は本庁・図書館・中央公民館の3ヶ所。本庁のAEDについては、市民から盗難予防のアドバイスがあり、鍵をかけた。他の2ヶ所は事務所内に置いている。専用ボックスは高価で設置は考えていない。職員には、突発時の対応・鍵の管理について徹底させている。



AED格納ボックス

潮来市決算の表示方法について

市の広報で決算状況について知らせているが、分かりにく

い。市債（借金）の状況が一般市民に理解されていないため「第二の夕張になる！」という言葉が独り歩きしている。分かりやすい表現で市民の理解を求めている？また、当市の財政規模ではどのくらいまでの負債であれば安全圏か？

分かりやすく広報紙に反映させたい

矢幡行財政改革推進室長

決算の表記（歳入・歳出差）は、当該年度の現金の収支を表すものであり、基金取り崩しや市債を歳入から差し引くということは通常しない。現在市の財政状況を市民に知ってもらうため4回シリーズで広報している。

市の借金は元利合計260億円、平成23年から下降に向かう予想

窪谷企画財政課長

平成18年度末現在で、一般会計・下水道事業特別会計・農業集落排水特別会計の元利合計は、260億円、財政規模に対して借金返済の割合が高いため、地方債発行抑制に努めている。縮小には相当の時間を要するが平成23年から下降に向かう予想。当市の起債の許容量は一概には言えないが「実質公債費比率」からみて一応安全圏ではあるが、地方債発行を10億円以内を目安としている。普通会計の借金は100億円程度に抑えていきたい。

一般通告質問



浜町通り

鈴木環境経済部長
「頑張る商店街支援事業」の中には、街路灯の事業がある。関係商店街と今後も話し合いを続けていきます。

支援事業で対応出来ないか協議していく

浜町通りに灯りを



今泉 利拓 議員

潮来市は厳しい財政状況の中、特別養護老人ホーム「いたこの郷」に4千万円の補助を出した。「いたこの郷」は無事オープンし、地元潮来市の高齢者もお世話になっている。大変結構なことだ。ただ「いたこの郷」

「いたこの郷」の雑排水処理について

今泉議員
国をあげて緑を守る取り組みをしていかなければならない。潮来市の緑を守る条例を制定するということを前提に積極的に検討していただきたい。

鈴木環境経済部長
日立市、取手市、ひたちなか市、守谷市は経済成長、交通網の整備による人口の増加。これによる宅地造成開発の中で、緑の保全を促進するという条例の内容です。潮来市で懸念されている、山林の緑の減少という背景とは違っています。これまでの調査結果を総合的に分析していきたい。今しばらく時間をいただきたい。

今しばらく時間を

「緑を守る条例」制定に向けて、市ではどういう作業を進めているか。今後の見通しは。

「緑を守る条例」の制定について

の雑排水が地下浸透式で処理されることになったのが気になる。本当に未来永劫、地下水を汚染する心配なしと言い切れるのか。「いたこの郷」の雑排水処理が地下浸透式で竣工を迎えるまでの間、市としてはどういう事実を把握し、どういうことを指導してきたか。

農排活用と聞いていた

久保木福祉部長

平成16年11月、1回目の住民説明会で、農業集落排水を活用していくと説明がされている。平成19年1月、地元説明会で合併処理浄化槽に変更になったと聞かされた。排水については法的な問題はないところだが、管理を適正にするよう施設側に話していきたい。

再質問

これから先、「いたこの郷」の雑排水が地下水を汚染しないという保証はどこにもない。「いたこの郷」から700M位離れた所で農業集落排水の幹線がきている。この幹線を「いたこの郷」の所で、市のほうで延ばしてやる。枝線で「いたこの郷」等関係者につないでもらう。水をきれいにする観点から、これくらいの事は市のほうでやってほしいのではないか。

佐野総務部長

新たな事業となると財政、福



特別養護老人ホーム「いたこの郷」

る。それらを合わせると、収入合計の比較で21億円減ということとです。

再質問

松田市長は市長選挙の時、国と県に太いパイプがあると盛んに宣伝されていた。国から金を持ってこれるのではないか。期待する人は本当に多かった。今こそ、国と県に太いパイプを持つ松田市長の出番ではないか。

佐野総務部長

祉、担当事業課ともよく検討していきたいところですので、ここの答弁は控えさせていただきます。

「国からの金」激減！
松田市長の出番では…

「広報いたこ 2007年11月号」に「国からの金が平成14年度に比べて、平成18年度は約21億円も減っている」と報じられた。国、県からの金の激減について詳しい説明を。

一般会計収入の比較で
21億円減という意味

佐野総務部長

国からの地方交付税は、平成14年度と平成18年度の比較では5億8千3百万円。国庫支出金は3億2千7百万円。県支出金は2億7千4百万円。合わせると12億円近く減になる。その他の繰越金、市債等が減っている。

地方交付税その他もろもろの交付については法令で算出方法が決まっている。潮来市だけ増やすというのは不可能。その他の国庫補助金などは何らかになると思うが国庫補助金を持つてくるためには、それに伴う、一般財源の確保、起債等を市の方でしなければならぬ。どうしてもやらなければならない事業に国庫補助金を付けてもらうように、市長には頑張っていたいただきたいと思っている。

その他の主な質問

◎市長公約の大生住宅の場所に県営住宅を誘致する件

◎県道大賀延方線と県道潮来佐原線の直結について

◎水郷有料道路の早期無料化について等

一 般 通 告 質 問



杉本 俊一 議員

より住みやすい潮来市に
行財政改革について

国からの交付税大幅減少で、市として今まで努力され推進してきた改革の成果を伺う。

合併以前より進めてきた

矢幡行財政改革推進室長

旧潮来町当時、平成8年財政非常事態宣言以来、内部経費削減を始めとした行財政改革を進めてきた。

- ①合併が最大の行財政改革
- ②平成15年に行財政改革推進室を設置、職員研修会を開催
- ③苦渋の決断、公共料金の値上げ
- ④第2次行財政改革大綱の改定
- ⑤各課からの事業実施計画の集約で、16年からの3年間で19億円の効果
- ⑥潮来市：行方市負担金37.9%削減
- ⑦市の各種団体補助金37%、2千436万円削減

- ⑧指定管理者制度7ヶ所導入、効果額427万円
- ⑨職員の定数管理、合併時334人を平成19年度280人に削減

再質問
今後の更なる行財政改革の考え方、目標は

矢幡行財政改革推進室長

基金に依存しない予算編成、財務体質が必要。予算の重点化、効率化に取り組み、めりはりのある予算配分を目指していきます。

企業誘致について

自主財源確保、雇用促進、人口増加のため企業誘致は早急に必要。道の駅周辺、須賀曲松下の誘致が出来るまでの手続きと、何年ぐらいかかるのか。また県では産業立地支援として全国で例の無い優遇策があるようですが、潮来市としての優遇策を伺う。

須賀曲松下は3年程度要す

吉川都市建設部長

須賀曲松下11ヘクタールの埋め立て事業が平成19年に完成しました。この土地は現在住居系に位置づけられているため、企業を誘致するには都市計画法に基づき用途変更の手続きが必要

となり、3年程度の期間が必要となります。

事務作業を進めながら
時間短縮を

鈴木副市長

道の駅周辺開発にも地区計画の策定が必要で、手続きに1年から1年半ほどかかりますが須賀曲松下も同様に同時進行で企業誘致を行なうことで時間短縮を図っていきます。

市の優遇策は、現在インター周辺を対象に、固定資産税相当額を創業3年間に限り奨励金として支給しています。現在企業誘致は地域間競争で大変厳しい状況にあります。より進んだ支援策、また企業に来ていただくような更なる付加価値も検討していきます。

要望

豊かな潮来市、元氣な潮来市をつくるためにもより潮来にあった企業、そして本社機能もできれば来ていただくよう努力をして頂きたい。

日の出4車線道路の改修について

道路改修2年目、飯島医院前等何箇所か未改修のところがあがる理由を伺う。



日の出地区道路改良工事

通学児の安全を考慮し
優先的に実施

今泉都市建設課長

幼稚園、小学校、中学校及び中央公民館側の歩道車道の整備を優先的に実施。未改修箇所については既存の都市幹線排水路の上部に歩道と兼用して作っている区間で、排水路を形成している矢板等の耐久性を調査、工法等の検討中です。

再質問

都市幹線排水路の矢板の耐久性のことですが、日の出外周道路の大型雨水排水路の矢板の部分が30年を過ぎ、老朽化しています。この改修について市の考えを伺う。

今泉都市建設課長

優先的に4車線を整備し、外周については本年度矢板等の調査をして精査し、今後整備時期等については考えていきたい。

図書館の利用状況について

昨年5月オープンの図書館の利用状況を伺う。

目標の2倍以上の来館者数

小沢教育次長

昨年5月27日開館よりの来館者数は28万人、貸し出し冊数39万冊、1日平均来館者675人、貸し出し冊数932冊です。地区ごとの人口に沿って広く利用をいただき、潮来市以外でも3万4千人の来館いただいています。引き続き市民に対する知識と情報の提供に心がけ、親しまれる図書館として利用促進を図ってきたい。



市民に親しまれる図書館へ

その他の質問

◎防災無線、安価で室内で聞けるものを早急に!!

◎日の出中学校体育館、平成21年度には確実に建設を

一 般 通 告 質 問



柚木 巖 議員

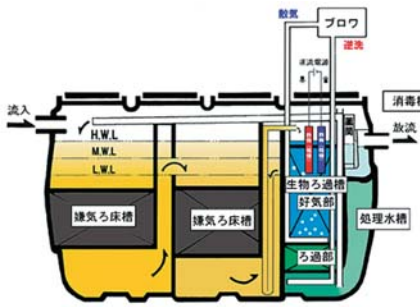
浄化槽市町村設置型方式の導入は

- ①現在までの進捗状況を伺う。
- ②設置時の個人負担額と単独浄化槽の撤去費助成額、設置後の維持管理費用を伺う。
- ③市民への周知や募集方法は市長の所見を伺う

現在、調査検討中

吉川建設部長

- ①県や関係機関と協議を進めており、現在調査検討中です。年間20基以上の設置数が確保されなければ補助の対象にならない等の課題が多く、県内で導入しているのは5市町で、検討中が潮来市を含め4市です。
- ②市町村設置型の5人槽で設置費用が13万7千円と想定しますと、個人負担額は11万4千円です。市の負担は11



高度処理型合併浄化槽

- ④県との調整がつか次第、モデル地区を設定して推進する形もあります。この導入にあたり個人の負担の軽減が明らかならば進めていきたい。

柏田市長

- ③事業を導入する場合には前年度から各地区、地元説明会の開催、さらに広報、ホームページ等で周知徹底を図りたい。北浦の水を利用している市としては条件が整えば高度処理型合併浄化槽の市町村型方式へ転換を図っていく考えであります。

妊産婦無料健診の拡充を

妊産婦無料健診を現状の2回から5回程度に公費負担拡大を提案したが、検討結果など今後の見通しを伺う。

来年度に向け拡充を考えた

久保木市民福祉部長

来年度4月から医療制度の大幅な改革（高齢者医療、保険者の予防健診の義務づけ等）があるため、一緒に検討しなければならぬ。市長からも福祉の充実を図るよう指示があり、来年度に向け前向きに考えていきたい。

各種検診の年齢制限撤廃を

がん検診はがん予防及び早期発見の初期対策に有効であり、胃がん及び大腸がん検診と骨粗しょう症健診の上限年齢を撤廃できないか伺う。

来年度も見直す方向で検討

久保木市民福祉部長

胃がん検診については高齢者に対し体力的な不安があるため、医師会の意見を参考にしながら慎重に検討したい。潮来市の福祉は前向きであるとの評価をいただけるよう見直しの方向

で考えていきたい。

放課後子ども教室の拡充は

- ①今日までの検討の進捗状況及び平成20年度からの取り組みを伺う。
- ②実施する場合の市の負担額を伺う。

再質問

段階的な実施で取り組む

小沢教育次長

- ①放課後子ども教室の平日実施については、市民福祉部と協議を重ね、現在も検討を進めています。空き教室や子供の迎え、また学童クラブは有料で子ども教室は無料という問題がある。現在、学童クラブと競合しない形で4年生から6年生を対象に平日の放課後に実施できないか検討中です。
- ②子ども教室を7校で平日に開



放課後子ども教室の拡充を

催したとして、参加者280人と仮定した場合は事業費総額は約1700万円程度が見込まれ、市は約580万円の負担となり、一人当たり約2万円強の負担となる見込みです。

- ①子ども教室の先進地の実態は
- ②学童クラブの待機児童は何人ぐらいか
- ③延方小学校の特別教室改築により学童クラブの教室はどのように対応するのか

小沢教育次長

①取手市、守谷市、常陸大宮市、小美玉市で実施している。本来、放課後子ども教室は無料が原則ですが、各市とも料金を設定し平日開催している。潮来市においての問題点は余裕教室等が無いことで、他の図書室や図工室で可能かどうか検討中です。

石田社会福祉課長

- ②現時点では待機児童はおりません。
- ③改築中は延方小学校近くの幼稚園、または公民館が使えないか調査をしたい。

小沢教育次長

③改築後は生活科室の使用を考えています。

一般通告質問



沼里 真一郎 議員

自治体破綻認定と潮来市財政について

2008年度より判定される自治体破綻認定の指標が政府より出されました。これにより自治体は財政再生団体や黄信号の早期健全化団体になり得ます。指標の中で2007年度より公表が義務付けられている実質赤字比率と実質公債費比率（収入に対する借金返済額の割合）に対して市の状況はどうでしょうか。（判定基準は早期健全化団体で実質赤字比率は現行の起債許可制限である2.5％、10％以上、実質公債費比率は公共事業起債制限25％以上、財政再生団体は実質赤字比率20％以上・実質公債費比率35％以上を軸に調整中）

18年度決算では実質赤字比率はゼロ

窪谷企画財政課長

これらの指標は正式には受け取っていません。

健全化の判断の比率として4指標ありますが、1つの基準でも超えれば健全化計画の策定が義務づけられ、さらに悪化した場合には財政再生団体となります。

これは平成20年度決算から適用されますが平成18年度決算をもとに試算すると、実質赤字比率はゼロ、黒字です。実質公債費比率は17％で、基準値の25％から見ても低い値です。

中学生の学力向上のため何らかの処置を

全国学力テストで茨城県の数学は特に悪い結果でした。以前に潮来では中学校の英語・数学の学力補助の授業を行いました。補助教員の増強措置が必要ではないでしょうか。

ティームティーチング（TT）等で授業を実施

根本教育長

徳島小では市独自で補助教員を採用しています。また県・市が半分ずつ負担してTT（ティームティーチング）特別配置事業を行い、各中学校では英数等、各小学校にも教職員の定数を上回る加配を行って学力向上のための授業を行っています。複数チームの授業、長期休業中の補習授業、放課後授業等

も行っています。

要望

秋田県では少人数学級制で全国1位の成績となりました。鹿嶋市では少人数学級のために市独自で教員を採用しています。潮来市でもぜひ少人数学級制に取り組んでいただきたい。



きめ細かな指導が求められる

低所得者向けに低家賃住宅の提供を

今、国民の中で貧困層が増大しています。ネットカフェ難民、ホームレスになる人も多いためです。低家賃の公共住宅はますます必要になっています。当市では市営住宅の建設はどうなっていますか。

市営住宅建設の予定はない

吉川建設部長

潮来市には県営住宅312戸、市

営住宅236戸があり近隣と比較しても多い状況であります。これに加えて平成20年度には県営浪逆第2アパート、1棟3階建16戸を建設予定です。その後も同様に1棟3階建16戸を建設予定です。現時点では市の財政も厳しい状況でありますので市営住宅を建設する予定はありません。

公共事業発注について

今泉和前町長時代に500万円以上の工事は一般競争入札を導入し今日まで経過しました。以前の指名競争入札の時と比較して落札額と落札率においてどのような効果が出ていますか。

落札率が下がり、事業費が節減

根本総務課長

落札率が下がりました。事業費の節減が来ています。指名競争入札のほうで95.2％、一般競争入札は93.06％。また委託業務では指名が88.45％、一般が56.72％となっています。

日の出地区の災害時住民避難について

日の出地区は一地区あたりの戸数が多く、新興住宅街で地区への活動に積極的でない人も多く近所付き合いのない人もいます。災害時に近所の人でも災害

を受けた家に誰が住んでいるのか、住んでいないのか知っている人がいない状況も出てきます。災害時の避難や安否確認や救助をするとき、自主防災組織だけでは対応できないときがあるのではないのでしょうか。市民の命を守る対策をとるのは市の責務と思いますが、市としては災害時にどのような対策をとりますか。

地域の状況に応じた計画が必要

根本総務課長

地域により実状が違い、それに応じた計画が必要です。今回要援護者の対応では民生委員さんが一人も見逃さない運動というところで区長さん方ともご協議いただき取りまとめたいただきました。特に区への加入率で把握できない点があります。それらについては家主や管理者から情報を頂いて自主防災組織のほうへ公表できるような協力をいただければと思います。転入時等に窓口で対応を図っている自治体もあり、他の自治体の取り組みを参考にしながら対応を図りたいと思います。

一 般 通 告 質 問



大平 幸一 議員

前川排水機場について

工事発注が延期になりましたが、現在の進捗状況と今後のスケジュール、そして問題点等があれば伺います。

完成時期は変更なし

窪谷企画財政課長

国土交通省霞ヶ浦河川事務所では来年2月の工事発注に向け、入札、公告等の関連の手続を進めているところです。工事の発注時期が4カ月ほどずれ込みますが、平成21年5月の出水時期前に完成するというスケジュールの変更はないと聞いております。

再質問

排水機械の稼働前の試運転で、新しい水のある程度前川へ流入させ、少しでもきれいな水にしていくというような利用方

法ができないものか。

窪谷企画財政課長

試運転の点検は、月1回程度ポンプを稼働させ、異常音等の確認をするということです。点検に伴う排水量が、ポンプ7台を5分程度稼働させ、排水量が2,200トンになります。前川の水量に比べ非常にわずかでであり、水質浄化の効果は余り期待はできないと考えております。



排水機場整備イメージ図

災害時の要援護者対策について

①個人情報保護に関する市の条例改正はどのように進めているか。

②各種団体、民生委員、そして自主防災、消防、行政との連携はどのように進んでいるか。

情報提供は可能

根本総務課長

民生委員さんや区長さん方にご協力いただきました名簿の取り扱いですが、市の個人情報保護条例の内容について検討したところ、解釈の中で可能じゃないかと考えています。ただ、利用提供の中でいろいろ条件があります。審査会の中で弁護士さん等の意見を聞いた中で、取り扱いを整理していきたいと思っています。内容的には、情報提供はできるという判断をしております。

災害時等に協力をもらう民生委員さんや自主防災組織等、区長さんや役員さんを通じて、それと消防の機関等の中で、お互いに情報交換をしながら対応をしていきたいと考えております。

AED（自動体外式除細動器）について

全国の心疾患による死亡者数は年々増加しており、高齢化の進展により、心筋梗塞等の心疾患による死亡者は今後も増加することが予想されます。病院外において突然の心臓停止による死亡者は全国で年約2万人で、交通事故死の約2倍にもなっている現状です。心停止者の救命には、迅速な人工呼吸や心臓マッサージの一次的救命処置と電氣的除細動が有効であるといわれています。

現在、AEDの普及が日本全国各部分で設置されています

が、人が大勢集まる学校やショッピングセンター、役所や公共施設への設置を住民は希望しています。

平成20年度の予算編成にあたり、来年度はどのように考えているか伺います。

増設を考えていきたい

久保木市民福祉部長

AEDの来年度の増設ということですが、来年度についてはまだわかりませんが、本年度初めて3台導入することができたので、できるだけ増設するよう考えていきたいです。

再質問

設置されたAEDは、それぞれ管理者を決めて、管理していくべきではないか

久保木市民福祉部長

早急に管理者をおくようにしたいと思います

自治基本条例について

自治体の憲法とも言われる自治基本条例を目指す自治体が現在増えています。

県内では小美玉市が初めてとなりますが、ひたちなか市、つくば市、行方市などが制定に向け

た取り組みを検討しています。

この自治基本条例は、市民をまちづくりの主役に据え、市民参加の仕組みや市民の権利、責任などを定めることが特徴です。自立を目指すとしている自治体が条例の制定によりその姿勢をあらわしていくというものです。今後の市としてはどのように進めていくか伺います。

慎重な取り組みが必要

窪谷企画財政課長

この条例制定の背景には、地方分権の進展、成熟社会への移行、そして社会環境の変化への対応があり、自治の主体である市民が自治に参加し、助け合い、ともに責任を担うもので、それとともに市は市民の信任にこたえて市政を推進し、市民と協働して市民自治のまちづくりを進めるといえるものです。市民の参加方法、情報公開と共有、市民と行政・議会の役割、責務などの、自治体を運営していくための基本的なルール、市民自治のルールを自治基本条例として制定するものです。この条例の制定までには、内部の勉強会を含めて、数年かけての慎重な取り組みが必要ですので、現在進めている総合計画策定の中で十分議論したいと考えております。

一 般 通 告 質 問



吉川 俊 議員

有床医療不足の解決策は！

廃業、入院設備のない無床診療所に転換したケースなど、市内の有床医療機関の現実について市民は危惧しているが…

県に要望したい

久保木市民福祉部長

保健所の調査によると、市内には13医療機関があり、有床医療機関は3施設。市内での廃業等はない。確かに医師不足等があるので、県に要望していきたい。

指定文化財の集中公開は！

文化財の保護・活用と新しい地域文化の創造のため、市内の貴重な指定文化財を一斉に集中公開しては…。

検討したい

小沢教育次長

現在、集中公開は考えてない。栃木県と東京都でやっているのが先進地を調査し文化財保護審議会で協議・検討したい。

危険な市道の整備は！

①国道51号横断歩道橋から潮来高校正門までの市道は幅員が狭く危険。早急に整備が必要では…。

②高校生の多くが利用している潮来高校からジョイフル本田に通じる非舗装道路。雨の日は極めて惨めな状況。整備の考えは…。

通学路が優先

今泉都市建設課長

①整備の必要性を十分理解しているが、現在は低年齢層の通学路を優先整備している。これらの整備が済んでからの整備になる。
②土地改良、地元の地権者と境界等を設定し、整備に向け協議していく。協議が完了したら順次整備していく。



潮来高校前の非舗装路

FCの成果は！

映画等のロケの誘致・支援を行うFC（フィルムコミッション）事業の成果と今後の方向性は…。

経済効果は

約1700万円

鈴木環境経済部長

18年度は相談件数111件、作品数17件、ロケハン撮影日数145日、スタッフ延べ数2276名、経済効果約1700万円と試算。今後も、FC事業による水郷潮来のイメージアップを図り、全国各地に情報発信をしていきます。

無料バスの路線見直しは！

無料バスは運行開始から一年

が経過したが、バス路線の見直し状況は…。

現在検討中

鈴木環境経済部長

利用実態、乗車実績をもとに来年4月を目途に無料バスの運行を見直すか現在検討中でございます。

敬老会は喜ばれたか！

平成19年度潮来市敬老会。その反響と今後の課題は…。

大変好評だった

久保木市民福祉部長

式典とアトラクションは、例年の予算のなかであったが、大



平成19年度敬老会の様子

変好評であった。参加率は例年20数パーセント。参加者が多くなると予算と会場の問題が課題となる。多くの高齢者が参加できるよう実行委員会で協議していく。

異臭の原因は！

稲荷山交差点付近と下町地内の道祖神付近は異臭による苦情が多いが原因と対応は…。

調査したい

鈴木環境経済部長

11月25日、26日調査したが異臭はなかった。今後、付近の住民と連携して、時間をかけて原因を追跡調査していきます。

○「自治基本条例」の制定は！

○各種審議会の女性委員は！

○潮来港周辺の利活用は！

○無駄な事務事業の改善状況は！

○郵便ポスト・道路占用料の徴収は！

○医療費抑制はジェネリック医薬品の普及で！

○危険な北斎公園の修繕は！

○「水郷潮来文芸のまち」の協議結果は！

○市営住宅での暴力団対策は！

○市営住宅での暴力団対策は！

議会議員活動日誌（平成19年10月～12月）

期 日	内 容	議 員	期 日	内 容	議 員
10月 2日	東関東道潮来～鉾田間中央要望	議 長	16日	議会運営委員会	議会運営委員
4日 ～5日	議会運営委員会行政視察	議会運営委員	18日	大生神社例大祭	議 長
7日	市消防操法大会	議長・関係議員	20日	教育福祉委員会	教育福祉委員
9日 ～10日	福井県敦賀市松原神社例大祭	環境経済委員長	21日	会長杯グラウンドゴルフ大会	議 長
11日	県北鹿行市議会議長会定例会	議 長	22日	総務委員会協議会	総 務 委 員
12日	議長杯クロッケー・輪投げ大会	議 長	22日	建設委員会協議会	建 設 委 員
12日	歴史文化講演会	関 係 議 員	22日	中学生海外派遣報告会	議長 教育福祉委員
14日	身体障害者スポーツ大会	関 係 議 員	23日	国神神社例大祭	議 長
15日	議会広報編集委員会	広 報 委 員	26日	全員協議会	全 議 員
15日 ～16日	鹿行広域事務組合視察研修	組 合 議 員	26日	議会運営委員会	議会運営委員
16日	中学生海外派遣出発式	議長 教育福祉委員長	28日	鹿行広域事務組合議会	組 合 議 員
17日	市長杯グラウンドゴルフ大会	議 長	29日	鹿行議長協議会議員研修会	全 議 員
19日 ～20日	区長会移動研修	議 長	30日	第4回定例会 開会	全 議 員
20日	青少年のつどい	全 議 員	30日	民生委員離任式	副議長・関係議員
22日	議員定数調査特別委員会	全 議 員	12月 1日	日本おもと名品展祝賀会	議 長
24日	県市議会議長会定例会	議 長	2日	歴史文化講演会	全 議 員
25日	議員定数調査特別委員会	全 議 員	3日	総務委員会	総 務 委 員
28日	大生原・日の出地区運動会	関 係 議 員	3日	環境経済委員会	環境経済委員
28日	水郷潮来月まつり	議 長	3日	教育福祉委員会	教育福祉委員
30日	総務委員会協議会	総 務 委 員	3日	民生委員委嘱状交付式	議 長
31日	関東市議会議長会定例会	議 長	4日	定例会一般通告質問	全 議 員
11月 3日	潮来・牛堀地区運動会	関 係 議 員	5日	定例会一般通告質問	全 議 員
4日	津知・延方地区運動会	関 係 議 員	6日	年忘れグラウンドゴルフ大会	議 長
9日	市民文化祭開会式	関 係 議 員	6日	新艇ポート進水式	全 議 員
8日 ～9日	県市議会議長会議員研修会	関 係 議 員	7日	第4回定例会 閉会	全 議 員
12日	環境経済委員会協議会	環 境 経 済 委 員	9日	水郷潮来クロスカントリー	全 議 員
13日	臨時議会	全 議 員	9日	男女共同参画シンポジウム	全 議 員
14日	菊花展示会表彰式	議 長	13日	活躍する作家展	議長・関係議員
			14日	有料道路無料化県知事要望	全 議 員
			19日	鹿行議長協議会定例会	議 長
			21日	歳末防犯パトロール	議 長
			22日	身障協クリスマス会	議 長



鹿行議員研修会・大谷徹英氏による講演会（11月29日）



水郷有料道路早期無料化知事要望（12月14日）

常任委員会報告

環境経済委員会

環境経済委員会では平成19年11月12日に、土浦市にある、サンケイフェュエルズ(株)を研修視察してまいりました。

この会社は、筑波大学名誉教授らを中心に地元関連会社等の協力により「バイオディーゼル」の研究・開発を行っており、今年より自社管理生産による実証実験を始めました。「バイオディーゼル」は植物油をディーゼルエンジンに使用できるように改質したものです。植物油は、植物が光合成をして作られたもので、化石燃料と異なり持続した生産を地域環境にあわせて展開できます。原料となる「ひまわり油」は、国内では大量生産ができないため、タイやフィリピンの関連会社や現地企業と連携し、また天災等に備えアフリカのタンザニアでも試験栽培が行われています。

今全世界でCO2の削減が問題化されています。化石燃料に変わる「バイオエタノール・バイオディーゼル」等の実用化に向けた取り組みとして大変勉強になりました。



総務委員会

前号でお知らせした通り10月30日に市内の緊急地震速報の関連企業の方から、総務委員会を始めとする議会、副市長を始め執行部の皆で講演を頂いた。関東地方に起きたここ10年の被害があった地震はほぼ茨城・千葉が震源となり被害にあっている。地震は先に小さな揺れのP波が来て次に大きな揺れのS波が来る。日本全国の約千箇所の地震観測所のどこかで感知したP波を即座に気象庁で発生場所・規模・発生時間により計算され利用者に伝達されるものである。これをTV・ラジオの無いオフィスにおいて複合機(コピー・FAX・プリンター)にインターネットを経由し業務で使用するパソコン画面に警報音・何秒後に震度幾つの地震が来るという世界初のシステムの話を伺った。数秒後に地震が来る事の速報を知れば、火を止めたり安全な所に避難したりする事がいち早く出来る素晴らしいシステムであると同が納得するシステムであった。現在潮来小で、試験的に設置されている。



潮来小に設置された緊急地震速報システム付複合機

教育福祉委員会

教育面では学校訪問等において、児童・生徒から明るく挨拶してくれ非常に良い傾向だと感じました。教室内外でも子どもたちは落ち着いて勉学に励んでいるように感じました。学校建設関係では今後、延方小学校の特別教室棟の建て替えが予定されており、さらには日の出中学校体育館建設も多くの住民が望んでいるところであり、委員会としても事業の経過を見守っていききたいと思います。

福祉関係では、少子化に伴い子育て支援に関する事業の充実に向け、学童保育事業の推進、高齢者福祉についても積極的に取り組み子供からお年寄りまで安心して暮らせるまちづくりが成されるように努めていきます。

当委員会は請願・陳情等が多いが、市全体を考慮して判断し、より良いまちづくりに貢献していきたいと思っています。



学童保育の子どもたち

建設委員会

平成18年11月12日、市議会と区長会の懇談会が開催されました。大賀区の台地区30戸の市上水道の水圧の低下の問題が出され、建設委員会として早期に取り組んでいただきたいと執行部に要請しました。その結果、大賀・大生地区加圧ポンプ設置工事が平成19年度中に施工されることとなりました。

国道51号バイパス工事における小泉地区通学路の隧道化の陳情については12月定例会において継続審査となりました。この案件に対しては国土交通省に対して安全性を十分考慮して工事を実施するよう求めています。

建設委員会では今後も地域住民の声を大事にし努力していきたいと考えています。

議員の寄付行為禁止に係るお願い

市議会議員は、公職選挙法により選挙区内においての寄付行為が禁止されています。また市民が議員に対して寄付を要求することも禁止されています。

私ども議員一同は議員活動の一環として、地域のお祭りや運動会等の諸行事や各種会合に積極的に対応しておりますが、祝儀や参加費等のあいまいな支出は公職選挙法に違反する恐れがあります。各種団体等のみなさまには、これらの事情をご理解いただき、会費や実費が伴う行事等については会費等を明示してご案内くださいますようお願いいたします。

政治家の寄付は禁止。 有権者が求めることも禁止。



総務省・(財)明るい選挙推進協会

傍聴へお越しく下さい

議会傍聴は議員活動や市政方針などを知る最も身近な機会です。

受付をすれば傍聴できますので気軽にお越しください。(本庁舎2階総務課にて受付します。)

平成20年第1回定例会は

3月6日(木) 開会予定です。

潮来市議会議員一般選挙

◎投票日 平成20年1月27日(日)

投票時間 午前7時～午後6時

◎期日前投票 1月21日(月)～1月26日(土)

投票場所 ・潮来市役所 本庁舎1F

大事な投票、忘れずに!



(午前8時30分～午後8時)

・牛堀出張所 庁舎1F

(午前8時30分～午後5時)

編集後記

平成19年第4回潮来市議会定例会が11月30日から12月7日までの日程で開催されました。また、定例会に先立ち11月13日には議員定数条例改正のため、臨時議会が開かれ、現定数24名から18名に改正されました。

紆余曲折ありましたが、決定された「18」の数字は重く受け取らなければなりません。

1月27日には、市制施行2回目の市議会議員選挙が挙行され議会構成も変わります。

今回お届けする「議会」たより128号が今任期の最後となりました。これまで市民の皆様からのご意見・ご協力に感謝するとともに次期もひきつづきご愛読いただきますようお願い申し上げます。

(笠間丈夫)



議会広報編集委員会
委員長 大平 幸一
副委員長 吉川 俊
委員 笠間 丈夫
篠塚貴美子
今泉 利拓